

iPhone・iPad 修理サービス利用規約

iCracked Japan株式会社(以下「当社」といいます。)は、以下に定める「iPhone・iPad修理サービス利用規約」(以下「本規約」といいます。)に基づき、当社又は当社の委託先会社(以下合わせて「当社等」といいます。)の運営する店舗(以下「当店」といいます。)において「iPhone・iPad修理サービス」(以下「本サービス」といいます。)を提供致します。なお、当社等及び当社等の役員、従業員等は、AppleInc. と一切提携関係にありません。また、本サービスの提供にあたり、iPhone・iPadの分解等の修理作業を経ることで、当該iPhone・iPadは、AppleInc. のメーカー保証の対象外となります。

第1条 (用語の定義)

本規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

用語	定義
利用者	本サービスの利用を希望して当店に来店されるお客様(なお、法人のお客様は除きます。)をいいます。
対象端末	本サービスを利用して、利用者が当社へ修理を希望する下記のiPhone/iPad端末をいいます。 【機種】 iPhone: iPhone 5,iPhone 5c,iPhone 5s,iPhone 6,iPhone 6 Plus,iPhone 6s,iPhone 6s Plus,iPhone 7,iPhone 7 Plus,iPhone 8,iPhone 8 Plus iPad: iPad Air,iPad Air 2,iPad mini,iPad mini 2,iPad mini 3,iPad mini 4 ※iPhone・iPadは、Apple Inc. の商標です。
本サービス用設備	当店に付属する本サービスの提供に必要なとなる設備をいいます。

第2条 (本サービスの概要)

1. 当社は、利用者から提示頂いた対象端末について、当社の定める利用手続、修理基準及び修理料金表(市況に応じて随時変更があります。)等に基づき、修理の可否・修理料金の概算見積り金額・修理作業に要する概算時間等の査定を行い、修理に係る契約(以下「修理契約」といいます。)成立後、当社は利用者に対して対象端末に対する修理サービスを提供します。
2. 当社の提供する本サービスは、利用者の対象端末の機能・性能を修復することを目的としており、利用者の利用目的や機能・性能に関する特別のご要望等に合致する状態であることを保証するものではありません。
3. 対象端末の状態・状況によっては、当社の提供する本サービスに基づく修理等の処置ができない場合があります。

第3条 (本サービスの利用手続)

1. 本サービスの実施において、まず、利用者には、当社指定の修理申込書を(不備や漏れ、その他の瑕疵なく当社宛に)記入頂くものとします。このとき、申込書の記入にあたっては、利用者は、本規約の内容を予め了解し同意をした上で、記入するものとします。なお、当社が、次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、修理申込書の受領を拒むことがあり、当社は、受領を拒絶する場合に、その理由の提示や説明をする義務を負わないものとします。
 - (1) 利用者が当社に提出又は提供した情報、資料等について、虚偽の記載、誤記、不備がある場合
 - (2) 利用者による本規約等に違反する行為が行われ、又はその他不正な目的で本サービスを利用するおそれがあると判断される場合
 - (3) 利用者が暴力団員、暴力団、その他の反社会的勢力(これに準ずる者を含みます。)と関連を有したことがあり、又は関連を有している場合
 - (4) その他当社が不適当と判断した場合
2. 当社が対象端末の状態を確認する前段階として、以下各号に定めるとおり、利用者は、対象端末の設定等を行うものとします(なお、当店にて、利用者へ再度案内させて頂くことがあります。)
 - (1) バックアップ
 - ・利用者の必要とするデータ(アプリの登録情報等を含みます)のバックアップは、利用者に必要がありましたら、事前に利用者自身にてバックアップ等のデータ保護の対応を行うものとします。なお、当店は、修理に当たり、データ領域には基本的に触れることはありませんが、対象端末のデータ変化・消失等に関して当社は一切の責任を負わないものとします。
 - ・当社は、対象端末内のデータについての複製・バックアップや復元作業等は一切行いません。
 - (2) セキュリティの解除
 - ・利用者は、対象端末に、暗証番号・PINロックを設定指定している場合、設定を初期化してから、本サービスを利用するものとします。また、利用者は、携帯電話会社その他各社のセキュリティーサービス(おまかせロックサービス、ケータイ保証お届けサービス、安心保証パックを含みます。)等に加している場合、当該セキュリティーを解除してから本サービスを利用するものとします。
 - ・利用者がセキュリティー等を解除されない場合でも、当店による修理自体は可能ですが、最小限の動作確認のみとなりますので、動作確認ができないことにより修理を必要とする箇所が発見できない場合があり、それらに関連する箇所に対する修理に関しては一切の保証を当社は致しかねます。
 - (3) アクセサリ等の付属品の取り外し
 - ・利用者が対象端末付属のカバー、ストラップ、画面保護シート(これらに限らず、対象端末に付属するアクセサリ等一切をいい、総称して「アクセサリ等」といいます。)について、利用者は、可能な限り取り外した上で、本サービスを利用するものとします。
 - ・当社により、本サービスの提供においてアクセサリ等を取り外させて頂くことがあります。なお、当社がアクセサリ等を取り外した場合、その紛失・盗難・破損その他一切の事由につき、当社は、アクセサリ等の代品の用意等を含め責任を負わないものとします。
3. 当社は、対象端末の状態を確認するとき、当社指定の修理前チェックシート等により、対象端末の状態を確認致します。このとき、当社の定める修理基準(端末状態等の確認・修理対象・対象外端末の審査、修理作業に要する概算時間等を含みます。)及び修理料金表に基づき査定を行い、修理の可否・修理料金の概算お見積り金額を、利用者へご報告させて頂きます。なお、当社が、査定結果において提示した修理料金・修理時間は、概算であること、及び修理料金増額・修理時間の延長等の対応がされることについて、利用者は了承した上、次項の申込みをするものとします。
4. 前項の査定結果(修理料金等)について利用者が了承した場合、その旨を表示するため、当社指定の書面に利用者の氏名の署名を頂きます。このとき、利用者が署名をした時点で、本サービスに係る対象端末の修理業務への申込みがされたものとし、これに対して、当社が承諾することを以て、利用者と当社との間で修理契約が成立したものとします。
5. 当店の修理に際して、利用者の対象端末内の不具合部品の交換を要する場合、利用者は不具合部品に関して、その所有権を放棄することを前項の

修理契約成立時点において承諾したものとします。なお、当該対象端末から取り外された不具合部品に関しては、当社においてリユース（故障事由の分析や再生、利用又は廃棄等を含み、これに限りません。）致します。

- 対象端末への当社の定める修理作業が実施された後の対象端末は、当社所定の修理報告書に当社提供の修理内容に同意する旨を表示するため、利用者のご署名を頂いた上、利用者が当店に対して、当社の請求する対象端末の修理料金金額を当社指定の支払方法により支払うものとし、その後当社は、利用者に対して対象端末を返却するものとします。当該返却をもって、利用者に対する本サービスの提供が完了したものとします。なお、修理に要した交換部品の所有権は、当該料金の支払いを以て、利用者に移転するものとします。
- 本条第4項の修理契約成立後、その翌日から起算して30日以内に利用者から前項の当社の請求料金の支払いを頂けない場合、又は、その翌日から起算して30日以上利用者との連絡がつかず対象端末が当店に放置された場合には、当社は、対象端末を自己の判断により、処分できるものとします。なお、当社が対象端末を処分する場合には、対象端末のデータ初期化を行うものとします。

第4条（本サービス対象外）

利用者の提示した対象端末が次の各号のいずれかに該当する場合、当社は、本サービスの提供をしないものとします。

- 対象端末の製造番号（IMEI）が確認できない場合
- 法令に反する修理が必要とされる、又は、当該修理が必要とされる可能性があるとして当社が判断した場合
- 対象端末が水没したものである場合（水濡れマークに変色が見られるものを含みます。）
- 対象端末が不正契約、不正入手されたものである場合（詐取、窃取された端末を含みます。）、また当社がその可能性があると判断した場合
- 対象端末が不正改造されている場合（root権の取得、iOSに対するJailbreak（ユーザー権限の制限を取り除きソフトウェアを動作させる等を行う。）、OSを不正に非サポートのものへの入替を行うこと等。）
- 対象端末が日本国内で使用できない場合（他国キャリアのロックがかかっている端末、特殊な充電器を要する端末等を含みます。）
- 対象端末のフレームや筐体の損傷が当社の定める修理基準の範囲を著しく超えている場合
- その他、当社の定める修理基準に満たない場合

第5条（年齢制限）

当社では、保護者からの委託・同意がある場合を除いて、20歳未満の利用者への本サービスの提供は致しません。なお、保護者からの委託・同意がある場合とは、当社指定の委任状に利用者の保護者の方の署名捺印がある場合をいいます。

第6条（キャンセル）

本規約第3条第4項に定める修理契約成立後、当社は、利用者による当該修理依頼のキャンセルはいかなる理由があっても、受け付けません。

第7条（本サービスの利用の原則及び了解事項等）

- 利用者は、本サービスの提供にあたり、iPhone・iPadの分解等の修理作業を経ることで、対象端末は、Apple Inc. のメーカー保証の対象外となりますこと、あらかじめご了承頂いた上で、本サービスに申し込むものとします。
- 利用者は、本規約を遵守して、本サービスを利用するものとします。
- 本規約第3条第4項に定める修理契約締結後の当社の修理対応時において、本規約第4条に定める修理対象外端末と判明した場合、当社は、利用者に対して、修理サービスを提供しないものとします。
- 当社による修理作業の後、修理後の対象端末の法定規格の充足確認のため、電波測定（無線特性検査・無線測定試験等を含みます。）を行います。その結果によっては、再度修理作業を実施させていただく場合があります。なお、再修理作業後の電波測定の結果によっては、当該規格での対象端末の利用ができなくなる場合がありますので、この点、利用者は、あらかじめ了承するものとします。
- 利用者が、本規約に違反したことにより、当社に損害が生じ又はそのおそれがある場合には、利用者は、当社の損害の未然の防止のため又は損害の拡大防止のために当社の指定又は請求する適切な措置を講じるとともに、当社が被った一切の損害を賠償するものとします。なお、利用者は、本規約の終了後においても、当該損害賠償の責を免れることはできないものとします。
- 利用者は、本サービスの利用に伴って第三者に対して損害を与えた場合、又は第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとし、当社に一切の負担を負わせないものとします。利用者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、又は第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。
- 利用者は、本規約等に違反し、又は、本サービスの利用との関連で、当社に損害を与えた場合、当社が被った一切の損害（逸失利益、訴訟費用、弁護士費用を含みますが、これらに限られません。）を賠償する義務を負います。
- 本サービスに関する著作権、特許権、その他の知的財産権、所有権その他の一切の権利（以下「知的財産権等」といいます。）は、当社又は当社の指定する者（iCrackedInc.、当社の委託先会社を含み、以下「提携事業者」といいます。）に帰属します。利用者は、本サービスの利用にあたり、本規約により明示的に認められる権利を除き、本サービスに係る知的財産権等について何らかの権利を許諾されるものではなく、利用者は、当該知的財産権等を侵害し、又はそのおそれのある行為をしてはならないものとします。
- 利用者は、本規約に基づき当社が利用者に対して有する一切の債権について、当社が、第三者（以下「譲渡先」といいます。）に対して債権譲渡をするとき、当該債権譲渡に関する個別の通知又は承認の請求をしないことにつき承諾したものとします。なお、当該債権譲渡にあたり、当社が利用者の個人情報を譲渡先に提供することにつき、利用者はあらかじめ同意するものとします。

第8条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用に関し、以下の行為を行ってはならないものとします。

- 虚偽の内容を申請する行為
- 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- 当社及び当店の運営を妨げる行為、またはそのおそれがある行為
- 当社、当店、提携事業者又は第三者の著作権、財産権、プライバシー、その他一切の権利を侵害する行為、またはそのおそれがある行為
- 選挙活動、またはこれに類する行為、その他の政治及び宗教に関する行為
- 当社及び当店の信用を毀損する、またはそのおそれがある行為
- コンピューターウイルス等、有害なプログラムを当店に関連して、または通じて使用、もしくは提供・配布する行為
- 法令若しくは公序良俗に違反し、又は当社若しくは第三者に損害若しくは不利益を与える行為
- 犯罪に結びつき、又は結びつくおそれのある行為
- 第三者を差別若しくは誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
- 当店を使用した営業活動、営利を目的とした本サービスの利用及びその準備を目的とした行為
- 修理のできない対象端末を集中的に持ち込む行為や同一の対象端末を不連続的に持ち込む行為

- (13) 本規約に違反又は抵触する行為
- (14) 前各号のいずれかに該当する行為を助長すると当社が判断する行為
- (15) その他、当社が別途禁止するないし不適当と判断する行為

第9条 (免責等)

1. 本サービスの提供により、利用者の対象端末がApple Inc. のメーカー保証の対象外となることについて、当社は、いかなる責任も負わないものとします。
2. 本規約第3条第4項に定める修理契約成立後、対象端末に対する利用者と第三者の紛争等に当社は一切の責任を負わないものとします。
3. 利用者が本規約などに違反したことによって生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 当社は、法令又は公的機関からの請求に基づく事由、又はその他当社に故意又は重大な過失がない事由については、当社は一切の責任を負わないものとします。
5. 債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、本サービス又は本規約等に関し、当社が利用者に対して負う損害賠償責任の範囲は、当社の故意又は重大な過失が直接の原因で利用者に現実に発生した通常の損害に限定され、かつ、損害賠償の額の上限は、当該利用者の被った実際の損害額にかかわらず、当社の行った修理料金相当額を超えないものとします。なお、当社の故意又は重大な過失のない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、及び逸失利益については、当社は一切の賠償責任を負わないものとします。
6. 本サービスの提供により生じる対象端末及びその部品等へのキズ等の部位損傷について、当社は一切の責任を負わないものとします。また、本サービスの提供における対象端末の分解により、不具合が生じる可能性があります。当社は一切の責任を負わないものとします。
7. 当社は、交換部品の品質について、純正品と同等の品質となることを保証しません。なお、当社は、当該交換部品に関しての3ヶ月以内の初期不良にのみ責任を負うものとします。ただし、修理後に発生した以下各号の事由については、当社は一切の責任を負わないものとし、再修理等を行わないものとします。
 - (1) 利用者又は第三者の故意・過失を問わず、落下や衝撃、圧迫による不具合
 - (2) 利用者又は第三者の故意により発生した不具合
 - (3) 壊れる可能性がある環境下にさらした等の利用者又は第三者過失により発生した不具合
 - (4) 交換部品のみならず、端末筐体(外装)に物理的損傷が見られる場合の不具合(当該交換部品から派生する他の箇所に関する不具合を含みます。)
 - (5) 交換部品に関連のない不具合(以下、例示となります。)
 - ・修理の前後を問わず、当社以外の法人又は個人(利用者を含みます。)による修理等に起因する不具合
 - ・水濡れ・水没に起因する不具合(水濡れ・水没の事故時点は修理の前後を問いません。)
 - ・バッテリー等の消耗品の部品劣化に起因する不具合(修理の前後に発生していた/した劣化を含みます。)
 - ・端末内の基盤に起因する不具合(基盤の障害時点は修理の前後を問いません。)
 - (6) 天災(地震、雷、風水害)火災などの外的要因によって生じた不具合
 - (7) 端末のメーカー起因の瑕疵によって生じた不具合
 - (8) 当社で取扱いが終了した修理部品を必要とする不具合
 - (9) 当社への不具合報告又は再修理依頼時に、虚偽の申告が見受けられる場合の不具合(虚偽の申告に基づいて修理等が行われていた場合にそれに関連する不具合も含みます。)
 - (10) 当社が交換部品の初期不良でないと判断した不具合
8. 当社は本サービスに係る対象端末内の情報等の保管、保存、バックアップ、同一性の維持に関し、本規約に定める事項以外に何らの保証も行わず、当該情報等の変質、毀損、障害、滅失等について、何らの責任も負わないものとします。
9. 当社は、利用者に対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部又は一部を当社の判断にて第三者に再委託することができ、利用者は予めこれを承諾するものとします。なお、本サービスのうち、対象端末への修理に係る業務を除き、再委託先の業務に関するもので、再委託先の選任・監督につき当社に故意・重過失がない場合には、当社は一切の責任を負わないものとします。
10. 対象端末の故障及び損傷の認定等について、当社と利用者との間で見解の相違が発生した場合には当社は中立的な第三者の意見を求めることができ、その意見は十分に尊重されるものとします。

第10条 (中止・中断等)

1. 当社は、次の場合には、本サービスの提供を中止することがあります。
 - (1) 当社の別途定める、本サービス用設備保守指定時間の場合。
 - (2) 当社の本サービス用設備の守上または工事上やむを得ない場合。
 - (3) その他当社が事業運営上必要とする場合。
2. 通信回線や通信機器等の障害によるサービスの中断・遅滞・中止により生じた損害、その他当社のサービスに関して利用者が生じた損害について、当社は一切の責任を負わないものとします。
3. サイバーテロ・自然災害・第三者による妨害等当社の責に帰すべき事由によらずに利用者が発生した被害について、当社は一切の責任を負わないものとします(サイバーテロとは、コンピュータ・ネットワークを通じて各国の国防、治安などを始めとする各種分野のコンピュータ・システムに侵入し、データを破壊、改ざんするなどの手段で国家又は社会の重要な基盤を機能不全に陥れるテロ行為をいいます。)

第11条 (本規約及び本サービスの変更、廃止)

1. 当社は、当社の事業運営上の都合により、本規約及び本サービスの全部又は一部を変更、廃止等できるものとします。また、本規約及び本サービスの変更が、次項に定める方法に従って利用者へ通知された場合、当該通知以後、利用者には変更後の規約が適用され、また変更後の本サービスが提供されます。
2. 本規約及び本サービスの変更・廃止の開示は、Webサイトへの掲載又はその他当社が適切と判断する方法により行うものとします。
3. 当社は、前二項により本サービスを変更、廃止したことに関して、利用者又はその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第12条 (秘密情報・個人情報の取扱い)

1. 利用者は、本サービスに基づき当社から提供を受け、又は知り得た一切の情報(以下「秘密情報」といいます。)について秘密を厳守し、本サービスの利用以外の目的のために使用してはならず、かつ、第三者に開示又は漏洩してはならないものとします。なお、利用者は、当社から要求があった場合、又は本規約又は修理契約が終了した場合には、本規約又は修理契約に基づき開示された秘密情報を直ちに当社に返還するか又は当社の

指示若しくは承諾に基づき破棄するものとします。

2. 利用者は、本サービスの利用にあたり知得した個人情報（個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいいます。以下同じ。）を、第三者に開示又は漏洩しないものとするともに、個人情報の保護に関する関連法令を遵守するものとします。
3. 利用者が、前二項に違反したことにより、当社に損害が生じ又はそのおそれがある場合には、利用者は、当社の損害の未然の防止のため又は損害の拡大防止のために当社の指定又は請求する適切な措置を講じるとともに、当社が被った一切の損害を賠償するものとします。

第13条（当社による情報の取扱い）

1. 本サービスの提供に関して当社が個人情報（利用者の個人を識別する一切の情報のほか、本サービスを利用するにあたり利用者が記載し、提供した情報、支払情報、アンケートへの回答の情報等を含みます。以下同じ。）を取り扱う場合、当社は、個人情報を以下の目的で利用することができるものとします。
 - (1) 本サービス及び付加サービスの提供並びにサービスの充実強化・機能向上のため
 - (2) 当社、当社のグループ会社、提携事業者その他の当社の提携先の商品・サービス等の販売、販売の勧誘、発送、サービス提供、代金回収のため
 - (3) 当社、当社のグループ会社、提携事業者その他の当社の提携先の商品・サービス等の広告・宣伝（ダイレクトメールの送付、電子メールの送信を含みます。）のため
 - (4) 本人確認、認証のため
 - (5) アフターサービス、問い合わせ、苦情対応のため
 - (6) 当社、当社のグループ会社、提携事業者その他の当社の提携先のアンケート、懸賞、キャンペーンの実施のため
 - (7) 当社、当社のグループ会社、提携事業者その他の当社の提携先のマーケティングデータの調査、統計、分析のため
 - (8) 決済サービス、物流サービスの提供のため
 - (9) 新サービス、新機能の開発のため
 - (10) システムの維持、不具合対応のため
2. 当社は、以下に定める場合には、個人情報を必要最小限の範囲で、それぞれ各号に定める第三者に提供することができるものとします。
 - (1) 本サービス・付加サービスの提供、利用開始の判別、代金回収をする場合
：当社のグループ会社、提携事業者、本サービスの提供に係る業務の業務委託先
 - (2) 当社が本サービスの提供に関して行う業務の全部又は一部を第三者に委託する場合
：当該業務の委託先
 - (3) 利用者の同意がある場合：当該同意に係る第三者
 - (4) 裁判所、検察庁、警察、税務署、弁護士会又はこれらに準じた権限を有する機関から法令・規則等に基づき開示を求められた場合：当該開示を求めた機関
 - (5) 合併、事業譲渡その他の事由による事業の承継を行う場合：事業を承継する者
 - (6) 個人情報の保護に関する法律その他の法令により認められた場合：法令により認められた者
3. 当社は、利用者に対し、本サービスに関する案内、注意事項その他の各種情報提供、又は、当社、当社のグループ会社、提携事業者その他の当社の提携先の商品・サービス等の案内・宣伝等のために、本サービス内での個別の情報配信、電子メールの送信等により、情報配信・送信を行うことができるものとし、利用者はこれを予め承諾するものとします。
4. 前各項のほか、当社による個人情報の取扱いは、個人情報の保護に関する法律及び当社の定めるプライバシーポリシー（個人情報保護方針：<https://www.icracked.jp/privacy-policy.html>）に従うものとします。

第14条（権利義務譲渡の禁止）

利用者は、あらかじめ当社の書面による承諾がない限り、本規約等上の地位、権利義務の全部又は一部を第三者に譲渡若しくは担保に供してはならないものとします。

第15条（その他）

1. 本規約の一部の条項が無効された場合であっても、当該一部の条項を除いて、本規約の全部又は一部の条項は有効に存続・継続するものとします。
2. 本規約に記載のない事項及び記載された項目について疑義が生じた場合は、当社と利用者は誠意を持って協議のうえ、解決にあたることとします。
3. 本規約に関する準拠法は、日本法とします。
4. 利用者当社との間で訴訟の必要が生じた場合には、訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

iCracked Japan株式会社

2016年07月19日制定
2016年01月21日改訂
2017年08月01日改訂

iCracked Japan株式会社